

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	膵癌および胆道癌に対する胆管ステント留置後の閉塞性胆管炎についての研究
	研究目的	胆管ステント閉塞による胆管炎について、胆管炎の重症度を予測する因子を明らかにします。
	研究対象者	膵癌または胆道癌で、2016年11月から2018年10月までに胆管ステント閉塞による胆管炎を認めた患者様
	研究期間	西暦 2018年12月7日 ~ 西暦 2019年3月31日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)		<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input type="checkbox"/> その他(記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録
試料・情報の 管理について の責任者	当センター 研究責任者	消化器内科 肝胆膵 上野 誠
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診 療科/部局等	消化器内科 肝胆膵
	共同研究の場合、共同 研究機関および各施設 での研究責任者	なし